

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成25年5月21日)

- 1 親子でアートを楽しむ環境づくりの取り組みについて
～「とっとりアートスタートおひざのうえ2013」の実施～
【文化政策課】・・・1ページ
- 2 「エンジン02鳥取・食のまつり2013」の準備状況について
【文化政策課】・・・2ページ
- 3 ゴールデンウィークの主要観光施設等の入込客数について
【観光政策課】・・・4ページ
- 4 大山観光開発(株)の解散について
【観光政策課】・・・5ページ
- 5 山陰海岸ジオパークのエリアの見直しについて
【観光政策課】・・・6ページ
- 6 香港EGLツアーズによる夏季の大規模連続チャーター便について
【国際観光推進課】・・・7ページ
- 7 「まんが王国とっとり」元老院の開催について
【まんが王国官房】・・・8ページ
- 8 「まんが博・乙」の開催準備状況について
【まんが王国官房】・・・9ページ
- 9 「まんが王国とっとり」国家戦略プロジェクト推進補助金の
審査結果について
【まんが王国官房】・・・11ページ

文化観光局

親子でアートを楽しむ環境づくりの取り組みについて
～「とっとりアートスタートおひざのうえ2013」の実施～

平成25年5月21日

文化政策課

親子（保護者と子ども）がともに芸術文化に触れる機会を提供し、誰もが文化芸術に親しみやすい環境づくりを進めるため、以下のとおり「とっとりアートスタートおひざのうえ2013」第一回実行委員会を開催し、事業実施に向けた準備を進めています。

《「とっとりアートスタートおひざのうえ2013」とは》

・全国に先駆け、平成14年より鳥取県内の子育て支援団体や市町村が取り組んでいる「アートスタート（未就学児への文化芸術機会の提供）」事業を全国に発信すると共に、アーティストを招き、ともに心動かすことができる機会を、県内の親子（保護者と子ども）に提供しようとするもの。

1. 「とっとりアートスタートおひざのうえ2013」第一回実行委員会の開催

- (1) 日時 平成25年5月1日（水）13時30分～15時30分
 (2) 場所 米子市文化ホール第1研修室
 (3) 委員 渡部万里子委員長（NPO 法人子ども未来ネットワーク理事長）、五島朋子（鳥取大学地域学部附属芸術文化センター准教授）、西浦公子（ぶろじえくとえん代表）、天島喜久子（子育てサークルなかやま代表）、楠本知恵美（市民影絵劇団みく副代表）、岩本裕美（境港親と子どもの劇場運営委員長）、山根郷子（米子市淀江文化センター副館長）、前田昇（NPO ブックスタート理事）、足立茂美（本の学校生涯読書をすすめる会会長）、福田桂子（セレン環境教育事務所所長） 等計16名（敬称略）

(4) 概要

- ・県内で取り組まれているアートスタート事業を全国に発信する「アートスタート全国フォーラム」（1月）ほか関連事業の実施計画（案）を決定した。
- ・今後、実行委員会を継続的に開催し、各種事業の具体的な調整・情報発信等を進めていくこととした。

2. 実施計画（案）の概要

開催時期・場所	事業名	事業概要
7月13日（土） 米子市児童文化センター	海外作品「ひつじ」の上演	全国フォーラムのプレ公演として、0歳から大人まで家族で楽しめるカナダの劇団コーパスによる作品「ひつじ」を上演し、全国フォーラムへの機運を高める。 ※米子市児童文化センター30周年事業とのタイアップ
9～11月 岩美町 倉吉市 境港市	アートスタート作品の制作と公演	県外アーティストが一定期間県内に滞在し、地域住民とともに新たなアートスタートの作品づくりを行う。 ・岩美町（声楽・打楽器アーティスト） ・倉吉市（影絵劇団） ・境港市（わらべうたアーティスト）
11月 県内幼稚園 小学校	アーティスト・イン・スクール	作品制作を行ったアーティスト等を県内幼稚園等に派遣・上演することで、アートを活用した授業づくりに生かす。（全10事業）
11月16日（土）～17日（日） 米子市淀江文化センター	アートスタート全国フォーラム	鳥取発アートスタート作品の上演と紹介、乳幼児とアートに関する講演、ワークショップを実施し、とっとりモデルのアートスタート事業の全国情報発信を行い、子育て王国鳥取をPRする。 ・鳥取県のアートスタート作品紹介 ・基調講演 小泉英明氏（脳科学者）《予定》 ・分科会「乳幼児とアート」「アートスタートと地域」

主催：とっとりアートスタート・おひざのうえ2013実行委員会、鳥取県

共催：一般財団法人米子市文化財団

「エンジン02鳥取・食のまつり2013」の準備状況について

平成25年5月21日
文化政策課

地域文化の振興及び地域の活性化を図るため、エンジン01(ゼロワン)文化戦略会議による協力の下、「エンジン02(ゼロツー)鳥取・食のまつり2013 ～先鳥^{さきどり}の食卓～」が開催されます。
事業の成功に向け、以下のとおり「エンジン02鳥取」第一回実行委員会が開催されました。

- (※1) 「エンジン01文化戦略会議」は、各分野の表現者・思考者たちが日本文化のさらなる深まりと広がりを目指すに参集したボランティア集団(俳優、ジャーナリスト、アーティスト等の著名人が多数参加)
- (※2) 「エンジン02鳥取・食のまつり2013」は、平成24年3月に鳥取市内で開催した「エンジン01文化戦略会議オープンカレッジ in 鳥取」の成果を継承する事業

1. 「エンジン02鳥取」第一回実行委員会の開催

- (1) 日 時 平成25年4月26日(金) 午前10時から11時
- (2) 場 所 鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル5階 大会議室
- (3) 実行委員会役員

役職名	所属団体等	氏名
大会名誉会長	鳥取県知事	平井 伸治
大会会長	鳥取市長	竹内 功
大会副会長	鳥取市議会議長	湯口 史章
	鳥取商工会議所会頭	清水 昭允
実行委員長	鳥取商工会議所青年部直前会長	吉川 浩
副実行委員長	日本青年会議所中国地区鳥取ブロック協議会ブロック大会 実行委員長	田淵 裕章
監事	鳥取市文化団体協議会長	須崎 俊雄
	鳥取市自治連合会監事	南部 敏

(4) 概 要

- ・事業計画(案)(別紙参照)決定するとともに、事業実施に向けた取り組みを具体的に進めていくため、専門部会(講師接遇部会、講座・夜楽部会、メインフォーラム部会、屋台村部会)を設置することとした。
- ・情報発信やイベント実施に際し、山陰海岸国立公園指定50周年記念事業との連携を図っていくこととした。
- ・講師が決定した後、専門部会により具体的事業内容について調整を早急に進めることとした。
(次回実行委員会は6月開催予定)

2. 今後の予定

- 6月下旬 第2回実行委員会(経過報告、各専門部会報告等)
イベントプログラム・講師発表(→記者会見)
- 7月上旬 チケット販売開始
- 8月24~25日 「エンジン02鳥取」開催
- 9月下旬 第3回実行委員会(事業報告、収支決算報告、解散等)

「エンジン02鳥取・食のまつり2013～先鳥の食卓～」事業計画(案)

平成24年3月23日から3日間にわたり開催した「エンジン01文化戦略会議オープンカレッジ in 鳥取」の成果を継承し、地域文化の振興並びに地域の活性化を図るため、平成25年8月24日(土)、25日(日)の2日間にわたり「エンジン02鳥取・食のまつり2013～先鳥の食卓～」を開催します。

エンジン01文化戦略会議から8名の著名な講師を招き、鳥取県の豊かな自然と風土に培われた鳥取の食資源について考える講座・夜楽・フォーラムの開催や、鳥取地鶏を使った料理やジビエ料理、ご当地グルメなどを堪能できる屋台村の出店も予定しています。

コンセプト

- ①鳥取市を中心とした鳥取県の素晴らしい食資源を紹介する。
- ②輝く食資源の発掘及び全国的なブランド化を目指す方策を考える
- ③食によるまちづくりを考える

テーマ

鳥取グルメ三昧。～新しい鳥取ブランドを探せ！～

開催日程・場所

《一日目》8月24日(土)

①講座

時間：15:30～17:00

場所：ホテルニューオータニ鳥取「鳳凰の間」ほか

※エンジン01講師、地元講師(5講座程度)

②夜楽

時間：19:00～21:00

場所：市内飲食店(5店舗程度)

《二日目》8月25日(日)

①メインフォーラム

時間：13:30～15:30

場所：鳥取駅前シンボル・スクエア(仮称)ほか

②屋台村(20店舗程度)

時間：10:00～19:00

場所：鳥取駅前シンボル・スクエア(仮称)ほか

主催 エンジン02鳥取実行委員会
共催 鳥取県、鳥取市

ゴールデンウィークの主要観光施設等の入込客数について

平成25年5月21日
観光政策課

1 対象期間

4月27日(土)～5月6日(日)の10日間(昨年 4月28日(土)～5月6日(日)の9日間)

H25年	27日(土)	28日(日)	29日(月・祝)	30日(火)	31日(水)	2日(木)	3日(金・祝)	4日(土)	5日(日)	6日(月・祝)
(H24年)	28日(土)	29日(日)	30日(月・祝)	31日(火)	2日(水)	3日(木・祝)	4日(金・祝)	5日(土)	6日(日)	

平日

2 概況

【全体】

- 主要観光施設の入込人数は、昨年と比較し約4千人(0.7%)増加。
- 1日あたりの入込客数で比較すると、昨年より約7千人(9.4%)減少。

【東部地区】

- 鳥取砂丘周辺については、昨年と比較し約4万9千人(22.9%)増加。
- 砂の美術館の入館者は約6万9千人。

【中部地区】

- 赤瓦ではほぼ例年並み、青山剛昌ふるさと館は約2千人の減少。

【西部地区】

- 水木しげるロードは約3万人(8.8%)減少。
- とっとり花回廊は約8千人(16.2%)の減少。

3 具体の入館者数

(単位:人、%)

所在地	観光施設名	平成25年	平成24年	増減数	対前年比
東部	鳥取砂丘	163,339	131,018	32,321	124.7%
	(一日平均)	16,334	14,558	1,776	112.2%
	砂の美術館	69,281	59,353	9,928	116.7%
	(一日平均)	6,928	6,595	333	105.0%
	鳥取砂丘こどもの国	28,777	22,278	6,499	129.2%
	(一日平均)	2,878	2,475	403	116.3%
	わらべ館	7,013	7,714	▲701	90.9%
(一日平均)	701	857	▲156	81.8%	
中部	石谷家住宅	1,983	1,233	750	160.8%
	(一日平均)	198	137	61	144.5%
	赤瓦(一号館)	7,475	7,470	5	100.1%
	(一日平均)	748	830	▲82	90.1%
西部	青山剛昌ふるさと館	10,691	12,482	▲1,791	85.7%
	(一日平均)	1,069	1,387	▲318	77.1%
	中国庭園燕趙園	4,076	4,445	▲369	91.7%
	(一日平均)	408	494	▲86	82.6%
西部	水木しげるロード	307,354	336,986	▲29,632	91.2%
	(一日平均)	30,735	37,443	▲6,708	82.1%
	夢みなとタワー	18,035	22,848	▲4,813	78.9%
	(一日平均)	1,804	2,539	▲735	71.1%
西部	とっとり花回廊	40,826	48,703	▲7,877	83.8%
	(一日平均)	4,083	5,411	▲1,328	75.5%
合 計		658,850	654,530	4,320	100.7%
(一日平均)		65,886	72,726	▲6,840	90.6%

<参考>砂丘周辺施設

所在地	観光施設名	平成25年	平成24年	増減数	対前年比
東部	鳥取砂丘	163,339	131,018	32,321	124.7%
	(一日平均)	16,334	14,558	1,776	112.2%
	砂の美術館	69,281	59,353	9,928	116.7%
	(一日平均)	6,928	6,595	333	105.0%
東部	鳥取砂丘こどもの国	28,777	22,278	6,499	129.2%
	(一日平均)	2,878	2,475	403	116.3%
合 計		261,397	212,649	48,748	122.9%
(一日平均)		26,140	23,628	2,512	110.6%

大山観光開発(株)の解散について

平成25年5月21日
観光政策課

昭和36年に鳥取県の観光資源を開発整備する目的で設立された大山観光開発(株)については、長期固定債務が経営を圧迫し、再生が困難となったため、清算に向けた手続きを進めてきました。

残資産の清算目処がついたため、臨時株主総会により会社解散の決議がなされ、平成25年3月31日をもって解散しました。

今後は特別精算手続きを開始する予定です。

1 大山観光開発(株)の概要

○設立：昭和36年1月30日

○設立時の資本金：8,000万円(県500万円、米子市550万円、日ノ丸自動車(株)1,000万円、扶桑興業(株)900万円等)

○目的：観光資源の開発整備

○事業：大山柵水高原地区・東郷湖周辺地区の開発、スキー場開設・運営(大山・氷ノ山)、ゴルフ場用地取得、皆生でも住宅造成・温泉掘削等多数を展開。

2 解散までの経緯

平成17年度 ・新スポンサーの下、再生するに当たり、窮境に至った株主責任履行の条件として資本金8,000万円を99%減資し、99%の株式を無償消却。

※鳥取県の出資は500万円から事実上5万円へ(10,000株→100株)。

・山陰中小企業再生支援ファンドから約1億円の資本注入を受け、大山上の原スキー場を買収し、豪円山・上の原の事業を統合。

平成19年度 ・わかさ氷ノ山スキー場のリフト事業を若桜観光(株)に売却。

※経営資源を集中させ、大山に特化した営業体制に移行。

平成22年度 ・大山におけるスキー場関連事業(豪円山、上の原)を会社分割により新設する「株式会社だいせんリゾート」として営業をスタートさせた。

※スキー場関連事業(豪円山、上の原)を(株)だいせんリゾートへ承継したため、全ての事業を停止。

平成23年度 ・平成12年に営業を停止したホテル柵水観光センターの土地及び建物を大山でウェディング事業を行っている(株)フレールの経営陣が出資する新設会社「(株)柵水リゾート」に会社分割により譲渡。

平成24、25年度 ・その他残資産(不動産、株式等)の処分

3 解散手続きのスケジュール

平成25年	3月27日	臨時株主総会(解散の決議)
	3月31日	解散登記、清算人の選任
	4月上旬	債権申出の公告及び催告(催告期間は2ヶ月)
	6月頃	特別精算手続開始
	8月～9月頃	特別精算終結決定

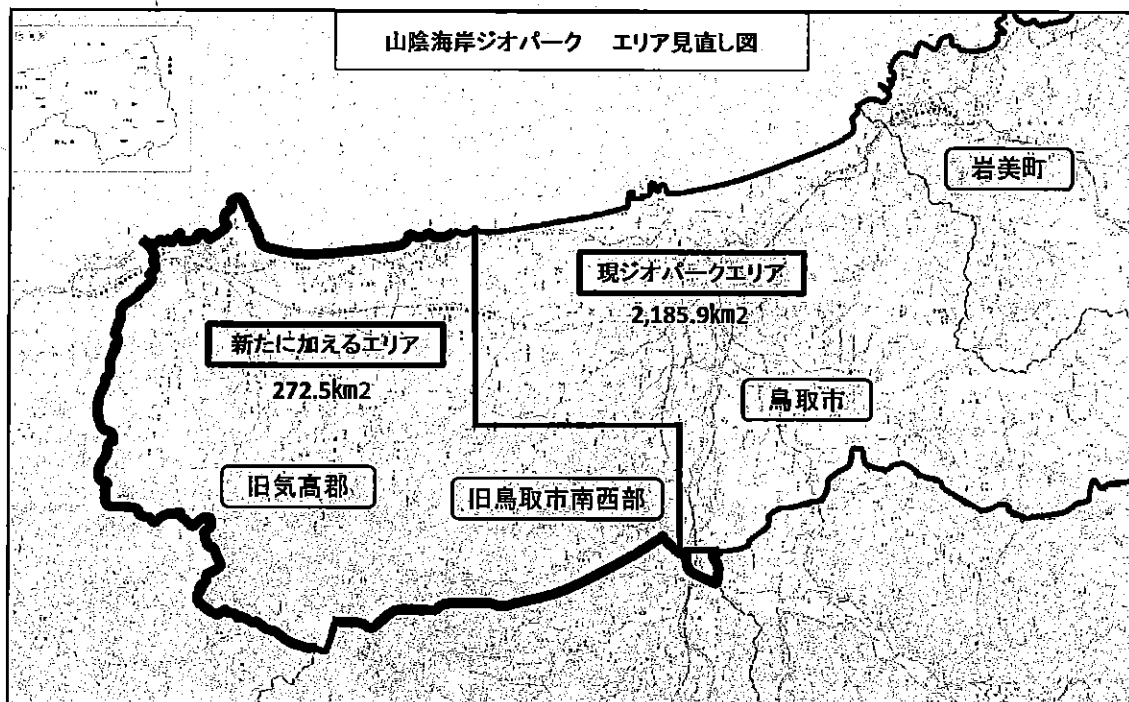
山陰海岸ジオパークのエリアの見直しについて

平成25年5月21日
観光政策課
緑豊かな自然課

5月10日（金）に兵庫県豊岡市で開催された山陰海岸ジオパーク推進協議会第11回定期総会において、山陰海岸ジオパークのエリアに鳥取市南西部を加えることが決定され、今後、所要の進められることとなりました。

1. 見直しの概要

現在の山陰海岸ジオパークエリアに鳥取市西部の旧気高郡、旧鳥取市南西部を加える。



2. これまでの経過

平成25年

3月 1日

鳥取市から山陰海岸ジオパーク推進協議会会長へ、現ジオパークエリアに旧気高郡、旧鳥取市南西部を加える「山陰海岸ジオパークエリア見直しに関する要望書」が提出された。

3月11日

山陰海岸ジオパーク推進協議会学術部会で、エリアの見直しは適切であると判断された。

(理由)

・当該エリアは、長尾鼻や鹿野断層など日本海形成に関わる地形、地質が既存エリアから連続し、因州和紙など地形・地質を背景とした風土や人々の暮らしも確認できることから、山陰海岸ジオパークのテーマに合致している。

5月10日

山陰海岸ジオパーク推進協議会総会でエリアの見直しが承認された。

3. 今後の予定

平成25年

秋 頃

冬 頃

新たなエリアを含めて、日本ジオパークネットワーク再審査を申請
日本ジオパークネットワーク現地審査

平成26年

1～2月

春 頃

夏 頃

秋 頃

日本ジオパークネットワーク再審査結果発表
世界ジオパークネットワーク再審査申請
世界ジオパークネットワーク現地審査
世界ジオパークネットワーク再審査結果発表

香港EGLツアーズによる夏季の大規模連続チャーター便について

平成25年5月21日
交通政策課・国際観光推進課

平成25年5月15日(水)、香港の香港EGLツアーズ旅行社(袁文英社長)が来県され、今年度夏季における米子鬼太郎空港と香港国際空港間での大規模な連続チャーター便の実施について、知事に具体的な催行内容等が伝えられるとともに、県との間で実施成功に向けた協定書への調印式が行われました。

夏季チャーター便の概要(インバウンドチャーター)

(1) 実施予定時期 : 平成25年7月16日(火)～8月31日(土)の間、24往復。

<詳細日(細部は現在調整中)>

7月16日(復路回送)、7月18日(復路回送)、7月20日、7月22日、7月24日、7月26日、
7月28日、7月30日、8月01日、8月03日、8月05日、8月07日、8月09日、8月11日、
8月13日、8月15日、8月17日、8月19日、8月21日、8月23日、8月25日、8月27日、
8月29日(往路回送)、8月31日(往路回送)

(2) 離発着空港 : 香港国際空港 → 米子鬼太郎空港(17:00)
(時間帯は調整中) 米子鬼太郎空港(18:30) → 香港国際空港

(3) 運航会社・機材 : 香港航空(A320-200 ※174人乗)

(4) ツアー催行会社 : 香港EGLツアーズ(董事総経理: 袁文英(うえん まんいん))

<香港EGLツアーズ概要>

- ・1986年創業。訪日団体旅行の取扱は香港で最大であり、全体の約6割を占める。
- ・日本への送客実績 H22:16万人、H23:14万5千人(JTBからの間取)
- ・東日本大震災後いち早く訪日ツアーを再開する等日本の観光復興にも精力的に支援

<ツアー概要>

4泊5日の旅行を2ツアー催行(※団体ツアー及び個人ツアーを実施予定)

<団体ツアー行程例>

- ・白壁土蔵群/二十世紀梨記念館(倉吉) → 鳥取砂丘/砂の美術館(鳥取市) → 大阪
→ 岡山 → 鬼太郎列車/水木しげるロード(米子市) → 日吉津AEON(日吉津)

(5) 来訪見込予定数 : 最大3,828人

<調印式の概要>

- (1) 目的 : 今夏季に実施予定の大規模連続チャーター便の運航成功に向け、香港側の訪日・鳥取旅行の促進並びに鳥取県側の観光業及び地域の発展について双方で努力することを互いに確認するため。
- (2) 日時 : 平成25年5月15日(水) 10:00～10:50
- (3) 場所 : 知事公邸第一応接室
- (4) 調印者 : 香港EGLツアーズ董事総経理 袁文英、鳥取県知事 平井伸治
- (5) 袁文英董事総経理の発言

- ・鳥取県は観光資源が豊かであり、人情もすばらしい。
- ・今回のチャーター便を成功させ、来年・再来年とチャーター便を続けていきたい。

「まんが王国とっとり」元老院の開催について

平成25年5月21日
まんが王国官房

建国2年目を迎えた「まんが王国とっとり」の国づくりを進めていくに当たって、今後の方向性について、知識と経験を持つ有識者との意見交換を行うため、元老院を設置し、下記のとおり開催します。

記

1 第1回元老院議会

(1) 日 時 平成25年5月21日(火) 午後1時30分から3時まで

(2) 場 所 特別会議室(議会棟3階)

(3) メンバー

顧 問	ち ば	てつや	
"	里 中	満智子	
"	赤 井	孝 美	
議 員	河 原	正 彦	(鳥取環境大学副理事長)
"	住 川	英 明	(鳥取大学地域学部教授)
"	白 井	利 光	(明治大学学術・社会連携部長)
"	小 坂	俊 夫	(京都国際マンガミュージアム)
"	寺 西	竜 也	(コンテンツ産業関係者)
"	細 羽	正	(鳥取県文化観光局長)
"	大 田	斉 之	(鳥取市経済観光部長)
"	片 山	暢 博	(倉吉市企画振興部長)
"	大 江	淳 史	(米子市経済部長)
"	伊 達	憲太郎	(境港市産業部長)
"	松 本	昭 夫	(北栄町長)
"	木 谷	清 人	(財)鳥取市文化財団理事長)
"	岸 田	寛 昭	(特定非営利活動法人未来理事長)
"	久保田	孝	(株)DARAZ代表取締役)
"	原 口	尚 子	(株)水木プロダクション代表取締役)

執 事 知事

事務局長 まんが王国官房長

※トリピー、リトット等も参加

2 話し合うテーマ

- (1) まんがを観光素材と位置づけた県内魅力の向上について
- (2) 地方におけるまんが家やクリエイターの育成について
- (3) まんがアニメコンテンツ産業の振興について
- (4) まんが王国の拠点施設の整備について

「まんが博・乙」の開催準備状況について

平成25年5月21日
まんが王国官房

昨年の「国際まんが博」、「国際マンガサミット鳥取大会」の成果を踏まえ、県内外の漫画家とのネットワーク、他の自治体等との連携を図りながら「まんが王国とっとり」のソフトパワーを大きく発信する「まんが博・乙」を今年夏に開催予定ですが、その準備状況は下記のとおりです。

記

- 1 開催期間 7月13日(土)～8月25日(日)
- 2 開催場所 倉吉市、北栄町(一部催事は、鳥取市、境港市でも開催)
- 3 主な内容
 - (1) 水木しげる「戦争と新聞報道」展
南方の激戦地・ニューブリテン島に送られ、最前線で生き抜いた一兵士、漫画家の水木しげる氏が戦争をテーマに描いた作品と当時の新聞報道を展示。
＜倉吉会場＞
 - ・期間：7月13日(土)～24日(水)
 - ・場所：倉吉博物館＜境港会場＞
 - ・期間：8月3日(土)～9月23日(月)
 - ・場所：夢みなとタワー
 - (2) 青山剛昌の世界展
1994年の連載開始以来、週刊少年サンデー誌上で圧倒的な人気を誇る「名探偵コナン」の原作者で鳥取県出身の青山剛昌氏の軌跡を紹介する特別展。
 - ・期間：7月13日(土)～8月25日(日)
 - ・場所：とりぎん文化会館
 - (3) 谷ロジロー「遙かな町へ」タイムスリップ
「遙かな町へ」の作品の舞台となった白壁土蔵群や昭和の色彩が残る倉吉を探訪しながら、タイムスリップを感じさせるイベントを開催。
 - ・期間：7月13日(土)～8月25日(日)
 - ・場所：倉吉市内
 - ・内容：「遙かな町へ」パネル展、遙かな町フォトコンテスト&ギャラリー展示、「遙かな町へ」の風景等を盛り込んだ冊子作成
 - (4) 特別企画展「アニメ50年史」&瞬間少年マルマル「漫画の中に飛び込もう！」
テレビアニメシリーズ「鉄腕アトム」放送から今年で50年。この50年のアニメーションの歴史を振り返る特別企画展。漫画の世界に飛び込む最先端技術も公開。
 - ・期間：7月13日(土)～8月25日(日)
 - ・場所：倉吉未来中心
 - (5) 明治大学マンガ図書館連携企画展「内記稔夫・日本初のマンガ図書館をつくった男」
故・内記稔夫氏の日本初のマンガ図書館をつくった貴重なコレクションを初めて学外で展示。
 - ・期間：7月13日(土)～8月25日(日)
 - ・場所：エキパル倉吉

- (6) 第13回国際マンガサミット鳥取大会アンコール展
昨年度開催した「第13回国際マンガサミット鳥取大会」に参加した日本の漫画家の原画を展示。
・期間：8月13日(火)～8月25日(日)
・場所：倉吉未来中心
- (7) ヒトコマまんが展
笑いや風刺、ユーモアを凝縮したヒトコマまんが。子どもから大人まで楽しめる作品を展示。特に今回、新たに鳥取県をテーマに作品を新調。
＜鳥取会場＞
・期間：8月1日(木)～8月11日(日)
・場所：ギャラリーそら
＜倉吉会場＞
・期間：8月13日(火)～8月25日(日)
・場所：倉吉未来中心
- (8) 琴浦さん展
主人公の名前に琴浦町の名前を付けた漫画「琴浦さん」がテレビアニメ放送。アニメ「琴浦さん」の原画展示、作者のサイン会を開催。
・期間：7月13日(土)～8月7日(水)
・場所：まなびタウンとうはく
- (9) 全日本声優コンテスト「声優魂」in 鳥取大会
“声優”“脚本家”を目指す中高校生が集い、課題に添って朗読力を競う大会を開催。優勝者は全国大会への出場資格を獲得できる。
当日は、審査員である有名声優のトークショーも開催。
・期日：8月24日(土)
・場所：倉吉未来中心
- (10) 名探偵コナンアクションパーク
「国際まんが博」で好評を博した巨大迷路を核として、期間限定で体験型アトラクションを展開する屋外イベント。名探偵コナン巨大迷路、ハイパージャンパー、キックターゲット、サスケチャレンジ、アクアボール ほか。
・期間：7月20日(土)～9月1日(日)
・場所：北栄町出合いの広場(旧運転免許試験場跡地)

4 広報宣伝等

- (1) 公式リーフレット等によるPR
まんが博・乙公式リーフレット、ポスター、のぼり、ノベルティー等を作成し、各種イベント、観光施設、宿泊施設等でのPRを実施
- (2) キャラバン隊によるPR活動
昨年度結成されたPRキャラバン隊「バードプリンセス」を県内外のイベントに派遣しPR活動を実施
- (3) マスコミを通じたPR
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等によりPRを実施
- (4) 旅行会社等を通じた情報発信
観光連盟を通じた旅行商品造成依頼、インターネット旅行会社を通じたPRを実施

「まんが王国とっとり」国家戦略プロジェクト推進補助金の審査結果について

平成25年5月21日
まんが王国官房

まんがやアニメを活用した地域活性化や誘客促進等を目的として市町村、民間団体等が行う事業を支援する「まんが王国とっとり」国家戦略プロジェクト推進補助金について25件の応募があり、5月9日に審査会を開催し、次のとおり採択事業を決定しましたので報告します。

1 応募状況及び採択件数

区分		補助率	限度額	応募件数	採択件数
戦略プロジェクト事業	民間団体等	2/3	200万円	9件	6件
協働推進事業	市町村、民間団体等	1/2	100万円	16件	13件

*採択された事業は、別添採択事業一覧のとおり

《参考》

*戦略プロジェクト事業

まんが・アニメ等のサブカルチャーを活用した取り組みで、「まんが王国とっとり」の将来の展開に繋がるような地域活性化及び誘客促進に資するとともに、全国発信可能な事業

〔対象となる事業例〕まんが博・乙等と連携して実施するイベント、まんが教室、まんが・アニメを活用した事業 等

*協働推進事業

まんが・アニメ等のサブカルチャーを活用した取り組みで、「まんが王国とっとり」建国の趣旨に御賛同いただき、県民の方々と一体となり地域を盛り上げていただくような地域活性化又は誘客促進を図る事業

〔対象となる事業例〕コスプレイベント、フィギュア展 等

2 審査委員

区分	所属	氏名
学識経験者	鳥取環境大学 副理事長	河原 正彦
事業経験者	県政アドバイザー・リースタッフ	和田 収
観光関係	鳥取県観光連盟企画事業課長	浅谷 聡
青少年育成関係	まんが王国とっとり高校生応援団コーディネーター	八代 京子
行政関係	まんが王国官房官房長	前田 修

「まんが王国とっとり」国家戦略プロジェクト推進補助金 採択事業一覧

【戦略プロジェクト事業】

	事業名	実施時期	実施場所	実施団体
1	「サンデー」「電撃文庫(コミカライズ)」(仮称)展プロジェクト	9月下旬から10月 (アニカルまつり、米子映画事業と同日開催)	米子市内	今井書店グループ
2	安彦良和『ヤマトタケル』作品展～武内宿禰、そして古代因幡～	10月12日 ～11月4日	因幡万葉歴史館(鳥取市)	鳥取市文化財団
3	集まれ!! とっとり まんが&アニメ仮装大賞	11月	とりぎん文化会館(鳥取市)	鳥取こども子育て支援隊
4	江尾十七夜祭メインキャラクター「えびちゃん」を活用した観光戦略事業	8月17日	江府町江尾	江府町観光協会
5	女神十神コミックプロジェクト	7月から3月	米子市他	株式会社ナウイデザイン
6	『いとんの大冒険』から『こびとづかん』までなばたとしたか絵本原画	8月3日から9月1日	鳥取市歴史博物館やまびこ館	新日本海新聞社

【協働推進事業】

	事業名	実施時期	実施場所	実施団体
1	絵本「くまのがっこう」から生まれたアニメ がんばれ! ルルロ展	7月5日から8月4日	日南町美術館	日南町
2	「アツくなれ! 料理まんがと鳥取食材との融合! 発信するは県民食のカレーでしょ」	8月以降	米子市他	漆原文夫
3	マンガ寺子屋事業	6月から3月	北栄町内	マンガ寺子屋実行委員会
4	漫画「我が友植村直己」	10月頃	大山町内	楳 範之
5	まんが王国推進事業「琴浦さん」タイアップ事業	7月から9月	琴浦町内	琴浦町
6	米子映画宴	5月から3月	米子市内	ヨナゴフィルム
7	声優王国とっとりプロジェクト	9月28日	米子コンベンションセンター	JKRコスプレバトル実行委員会
8	第9回八頭町きらめき祭	7月28日	ふなおか竹林公園(八頭町)	八頭町きらめき祭実行委員会
9	後生に遺したい「怪遺産」認定された境港市、三好市、遠野市の3地域による「『怪のふるさと妖怪』コンテスト」の開催	9月16日	境港市文化ホール	妖怪そっくりコンテスト実行委員会
10	えるもーるポップカルチャーフェスティバル	10月5日から6日	えるもーる商店街周辺	角盤町商店街振興組合
11	観光情報番組「とっとり・伯耆の国! 歴史ロマン・コスプレツアー!」(仮題)制作及び県外のCATV局とインターネット、モバイルへの情報発信事業	9月	米子市周辺	株式会社中海テレビ放送
12	若者向け広報、漫画「ドリームトラベラー(仮称)」	9月	倉吉市内	くらし観光・MICE協会
13	とっとり中部ぐるっとスタンプラリー	7月から10月	県中部圏域	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会